

東京言語研究所 集中講義のご案内

東京言語研究所では、言語学を研究されている方や言語学に興味をお持ちの方を対象に〈理論言語学講座〉をはじめとして様々な講座を開講しております。〈集中講義〉は、多様な研究の一領域を集中的に学べる講座です。ぜひご参加ください。

〈演題〉 計算言語学

〈講師〉 大関 洋平（東京大学准教授）

〈日時〉 9月6日(土)・7日(日)

13:00~18:00

〈講義形式〉 対面講義と ZOOM によるオンライン講義

〈参加費〉 一般 12,000 円(税込)

2025 年度理論言語学講座受講生 9,000 円(税込)

※事前振込制

〈申込み〉

ホームページ「[申込フォーム](#)」

または QR コードからお申込ください



※申込み受付期間：

8月1日(金)10:00AM~9月1日(月)10:00AM

講師紹介：

東京大学大学院総合文化研究科准教授、国立情報学研究所大規模言語モデル研究開発センター特任研究員。2010-2012年に北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院で MA を取得、2012-2013年にマサチューセッツ大学アマースト校言語学科で訪問学生、2013-2018年にニューヨーク大学言語学科で Ph.D. を取得。2018-2020年に早稲田大学理工学術院助教、2018-2024年に理化学研究所革新知能統合研究センター客員研究員、2020-2024年に東京大学大学院総合文化研究科講師を経て、2024年から現職。計算言語学、認知科学の研究に従事。

○ 問合せ先

一般財団法人ラボ国際交流センター 東京言語研究所

〒169-0072 東京都新宿区大久保 1-3-21 ルーシッドスクエア新宿イースト 2 階

TEL:03-6233-0631 FAX:03-6233-0633

E-mail:tokyogengo@labo-global.co.jp 公式サイト:<http://www.tokyo-gengo.gr.jp/>

講義概要

機械翻訳や質問応答など人間の様に自然言語を処理する AI を開発する研究分野は計算言語学あるいは自然言語処理と呼ばれ、深層学習や大規模言語モデルの恩恵を受けて、急速に発展しています。本集中講義は、AI が自然言語を処理するためには何が出来ていなければいけないか、という切り口から学ぶ計算言語学(computational linguistics)の入門です。具体的には、数学・確率の基礎を確認した後で、音声学、形態論、統語論、意味論、人工ニューラルネットワーク等のトピックを対象として、人間の言語処理と AI の言語処理の観点から概観します。

<タイムスケジュール> (予定) ※時間配分は講義の進行によって前後する場合があります。

9月6日(土)

13:00 講義—1
14:30 講義—1 終了 休憩
14:45 講義—2
16:15 講義—2 終了 休憩
16:30 講義—3
18:00 講義—3 終了

9月7日(日)

13:00 講義—1
14:30 講義—1 終了 休憩
14:45 講義—2
16:15 講義—2 終了 休憩
16:30 講義—3
18:00 講義—3 終了